



■ 視界 270°の眺望

北端からは、比叡山、六甲山、淡路島、南河内まで見渡せます。



■ 堀切

北方防御の要として構えられた御体塚郭の北側には巨大な堀切を設け、尾根を切断しています。

大東市



■ 御体塚

三好長慶は飯盛城で死去しました。その死は外部に秘せられ、この岩場に埋葬されたと伝わっています。



■ 防空監視所跡

飯盛山山頂部は、戦時中に防空監視所が設けられ、現在もその一部が残っています。



■ 楠木正行像

飯盛山山麓の四條畷合戦で戦死した、楠木正行(小楠公)の像が建てられています。



■ 飯盛城址石碑

山頂に飯盛城址の石碑が建てられています。



■ 山頂からの眺望

山頂の高檜郭からは、大阪平野を一望できます。好天時には明石大橋や淡路島、四国まで望む事ができます。



■ 千畳敷に至る虎口

野崎方面からの登り口となる南丸には、石垣で構えられた虎口があります。千畳敷は城内最大の面積を有する曲輪で、居住施設が建てられていたと考えられます。



■ 堀切と土橋

高檜跡と千畳敷の間には深い堀切が設けられ、中央には細い土橋が架けられています。



■ 飯盛山史蹟碑

1924年(大正13)、旧制四條畷中学校校友会により建てられました。

石垣群

石垣群

本郭

山頂314m

高檜郭

堀切

堀切

南丸

千畳敷

敵状豎堀

四條畷市



■ 東側尾根筋の石垣

本郭東側の階段状に構えられた曲輪群の石垣は幾重にも重なり、その姿は圧巻です。  
※ご注意  
東尾根の石垣群は、登山道がなく危険ですので、立ち入らないでください。



■ 本郭東側の石垣

本郭の周囲は石垣によって築かれており、なかでも東側には多くの石垣が残されています。

楠公寺(伝馬場跡)



■ 伝馬場跡に建つ楠公寺

馬場と伝わる広い郭跡内に、1950年(昭和25)に建立された楠公寺があります。

ハイキングコース

- 城域 飯盛城の範囲内を示しています。
- 曲輪・削平地 城内は郭(くるわ)と呼ばれる空間で区切られ、軍事・政治・居住の区域が分けられています。
- 空堀・堀切 攻めて来る敵の移動を制限・遮断する為に各所に堀が設けられています。
- 石垣・岩場 飯盛山は岩山のため、それを削ったり、石垣を組んだりして堅固さをアピールしています。
- 土塁 土で固めた城壁のことで、土居とも呼ばれます。

0 10 50 100 150 200 250 300 350 400m

至大東市立青少年  
野外活動センター